

地域金融推進レポート'22【概要版】

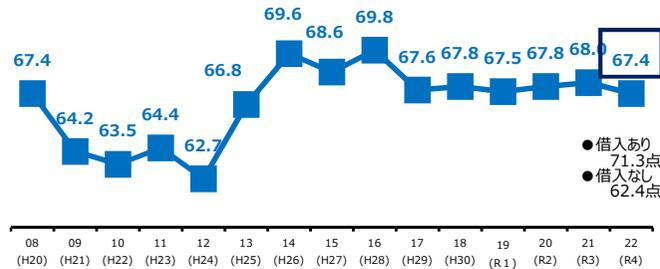
～ 地域密着型金融の推進によりコロナ禍を克服した先の「選ばれる青森県」の実現へ向けて ～

調査概要

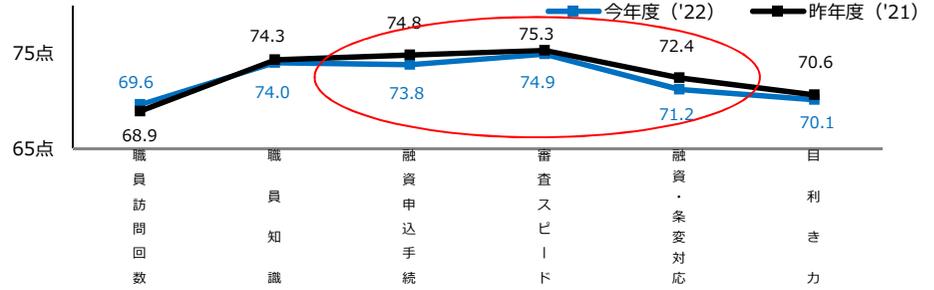
県内に事業所を有する中小企業者向けアンケート 調査数：2,000 有効回答数：1,376

金融機関 (メインバンク) に対する満足度

総合満足度の推移

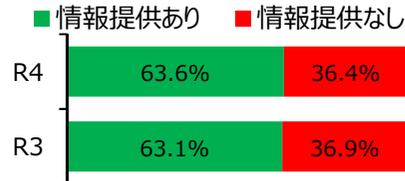


個別項目別満足度

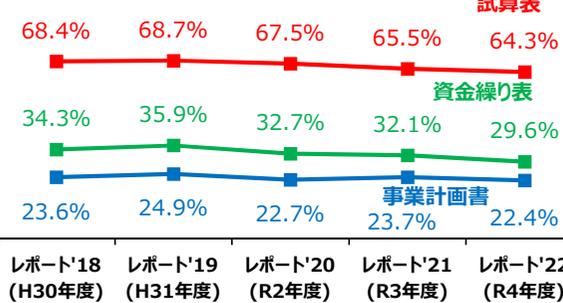


中小企業と 金融機関の 相互理解促進 への取組状況

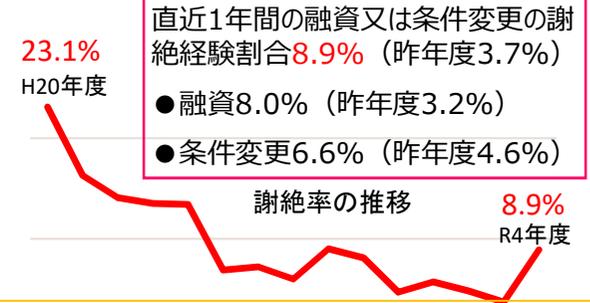
金融機関（メインバンク）に対する
中小企業の情報提供の状況



試算表等の作成状況の推移



資金調達の現状



直近1年間の融資又は条件変更の謝絶経験割合8.9%（昨年度3.7%）

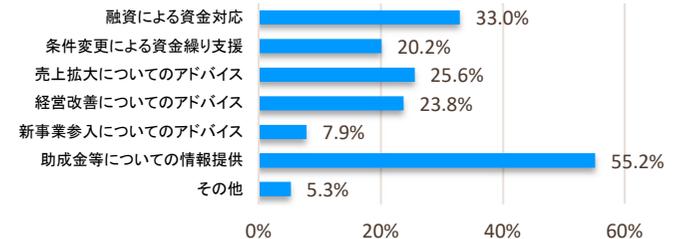
- 融資8.0%（昨年度3.2%）
- 条件変更6.6%（昨年度4.6%）

コロナ関連融資 について

原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足の影響



金融機関に望むこと



提言

現状

コロナ関連融資が落ち着く中で、金融機関に対する満足度が低下しているほか、謝絶経験割合が上昇している。

未来

相互理解を深め、関係機関が一体となって経営支援等に取り組み、コロナ禍のほか物価高騰や原材料供給不足等の課題を乗り越え、地域経済の早期回復を図る。

コロナ禍を克服した先を見据えた中小企業と金融機関との一層のコミュニケーションの深化